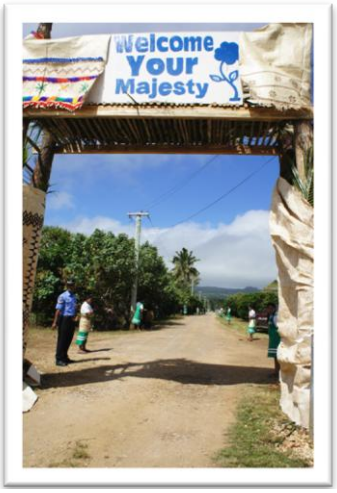
# TONGA TIMES

2012年11月6日 | 第4巻

## 王様がエウアに！




こんにちは。みなさん、お元気ですか。11月になりましたね。文化祭はどうでしたか。私が長者中学校にいた時の文化祭、いつも真面目な先生たちが、おもしろくおかしくステージの上で踊ったり歌ったりして、びっくりしたのを覚えています。えんぶりの烏帽子をみんなで作ったり、歌の練習をしたり…放課後クラスメートと一緒に残って準備した日々は１０年たっても忘れられません。１０年後のみなさんは、どこにいて、どんなことをしているかな？楽しみですね。１日１日、中学校での毎日を大切にしてくださいね。

さてさて、エウア島でも１０月はいろいろな行事がありました。まず、王様がエウア島に来たこと。今年の３月にトゥポウ５世がお亡くなりになりました。前の王様は子供がいなかったので、トゥポウ５世の弟が王様になりました。トンガも日本と同じ、王様がいる国です。でもみなさんと同じように、王様に会えるチャンスなんて子供たちにはめったにありません。しかも、ここは離島です。新しい王様にとっても、初めての離島訪問です。島のみんなで、王様を歓迎しました。写真は、鳥居のようなもの。王様が来る前に、エウアの道に５つぐらい建てられました。上には「Welcome your majesty」と書いてあります。王様が到着する日には、午後から授業がなくなり、島の学生たち全員、道路の横に立って王様を出迎えました。「トゥエトゥエトゥエ！」と手をふる子供たち。どんな意味だろう…と思って聞いてみると、王様をたたえる言葉なのだそう。トンガ語は音が可愛く、日本語と同じ音もたくさんあります。例えば、畑（bush）はトンガ語で、uta(ウタ)といいます。日本の歌と同じ。ちょっと発音が違いますが、このようにたくさん同じ音が聞こえてきて、おもしろいですよ。

*トゥポウ６世と王妃*

## ＊SCHOOL DAY（創立記念日/そうりつきねんび）＊

１０月１９日はエウア高校の創立記念日！今年で創立２６年になるエウア高校です。日本の創立記念日とちょっと違うのは、バザーも一緒になっているところ。エウア高校ではトンガ語の授業で、伝統工芸（でんとうこうげい）である、キエキエ（女の子が腰に巻くもの）やうちわ、カファ（男の子が腰にタオバラを巻くときに使うひも）を作ります。学生が長い時間をかけて授業内で作ったものを、ここで売ります。みんなとても上手に作っていました。ある先生は「こうやって小さいころに伝統工芸の作り方を習っておくと、大人になったときにその技術を使ってお金を稼ぐこともできるし、子供に教えることもできる。だから、とても必要な力だ。」と言っていました。トンガに来てよく感じるのは、子供たちの「生きる力」。物に頼らず、なんでも作ります。選択科目「家庭科」「工作」からは、本棚やケーキを出していました。みなさんも少し考えてみてください。どんなことができますか？例えば「お好み焼きが作れる！」「洗濯ができる！」「ゴミの出し方が分かる！」なんでもいいのです。生きる力、少しずつ増やしていってください★

*学生が作った本棚*

キエキエ

三浦　香菜子 Kanako Miura
住所：`Eua high school, Ohonua, `Eua, Kingdom of Tonga
勤務先：エウア高校
Eメールアドレス：mi.kanako2012@gmail.com

Web も見てね!「トンガにさくら咲く」
http://mikana2012.exblog.jp/